

NIEMANのスクールコンセプト

(学習塾とは全く違う英語の実技のスクールです。ご検討される方は必ずお読み下さい。)

グローバル化が進み楽天やユニクロ、日産自動車などの日本企業さえもが社内の公用語を英語とし、社内会議を英語で行う時代となりました。大学入試もセンターから共通テストになり、今まで以上にスピーキング、リスニング、ライティング力を重視する試験に変わりました。いよいよ実社会でも高校や大学受験においても、単にテストが出来るかではなく、"英語が話せるか、聴きとれるか、読めるか、書けるか"という英語でのコミュニケーション能力が問われる時代がやってきます。

しかし、とても残念なのですが今の日本人の英語力は国際的に見て最低のレベルです。日本人はテストではそこそこの点はとりますが、実際に会議で英語を話す、英文のリポートや手紙を正しくスラスラと書くといった英語の実践力、運用力となるとその力は極めて乏しく、今では同じアジアの韓国や中国の学生にも大きく水をあけられているのが実情です。**日本人は高校、大学受験の時に塾や予備校に通って一生懸命英語を覚え勉強してきたはずですが、なぜこのよう状況になっているのでしょうか？**
そして、この情けない状況はいつまで續けばいいのでしょうか？

当スクールの代表は、米国の大学に留学し、NY のコロンビア大学院を卒業し、NHKでたくさんの海外取材をし、ハーバード大で客員研究員として務め、帰国後に子供を日本の小中高校に通わせながら日本の英語教育の現状をじっくりと観察し続けてきました。そして、このさまざまな経験から、このような事態を生んだ最大の原因は、

中学、高校の英語教育の質の低さ、塾や予備校による暗記、詰め込み式の受験英語教育、そして多くの英会話学校による薄っぺらい営利目的の英語ビジネスが、なんだかんだ言っても結局は試験での点取りやお金儲けを優先させ、子供たちに”一生の財産となる真の英語力（＝英語で話す、書く、読む、聞く力）をつけてあげる”という本来あるべき最も大切な目標に向かって進んでこなかったことにあると強く感じています。目前の結果ばかりが気になって学校や塾の先生に定期試験や受験対策ばかりを求めた生徒本人や保護者たちの姿勢にも問題があったかも知れません。

21世紀、もういい加減にこの状況は絶対に変えなければいけません！

でないと、日本は世界から完全においてゆかれます。次代を担う子供たちに私たちの世代の反省を踏まえ、将来国際社会に出ても困らず堂々と活躍できるようしっかりとした実践的な英語力を身につけてあげることは私たちの世代の責任だと思います。ニーマン IS は、こうした思いのもとにハーバード大で共に学んだ 2 人の仲間が帰国後の 2009 年に設立したこれまでの日本には全くない小さな英語の私塾なのです。

ですので、ニーマンインターナショナルスクールでは次の 2 つ目標を掲げています。

1. 世界を舞台に活躍できる英語での高度なコミュニケーション力を身につける。
2. 現実的な問題としてある国内の英語テスト（定期試験、英検、入試、TOEFL、TOEIC 等）で最優秀の結果をだせるしっかりとした英語力を身につける。

この国際的と国内的の 2 つの目標をどちらも大切と考え、どちらも決して妥協せずに本気で両立して達成させてゆくことがニーマンインターナショナルスクールの最大の特徴です。[アットホームな雰囲気の中、もちろん学校の定期試験や英検、入試できつ](#)

ちりと結果を出すために必要な基本的な勉強を普通の学習塾以上にしっかりとやった上で、それと同時に実際に英語を使える(つまり英語を書ける、話せる、読める、聴ける)ようになるために必要なことをたくさん勉強し、たくさんトレーニングしていきます。(ですので、ニーマン IS はとても楽しいスクールでありながら、いい意味での厳しさがあるとてもまじめなスクールです。) そして、目先の定期試験や英検、受験の結果のために塾英語、受験英語に走るのではなく、英語を読む、書く、話す、聴くための勉強と練習に正面から真摯に取り組み、それらをしっかりと身に着けた人は、学校の定期試験や英検、大学受験で必ず樂々と最優秀の成績を修めることができます。

このことは英検をはじめ一切の試験対策をしない当スクールの生徒たちの学校のテストや受験での成績とその圧倒的な英検合格率がしっかりと証明しています。

本当の意味で“英語を学び習得する”ということは、単調な“暗記、詰め込み、試験対策”ではなく、もっと自然で、うんと楽しくて、はるかにクリエイティブなことなのです。コンセプトやかけ声だけではなく、具体的な教材や授業、宿題の内容が学習塾や大手受験塾、英会話スクールとはびっくり仰天するほど異なりますので、詳しくはしくは是非当サイトでご覧になっていって下さい。

これから英語を頑張りたいと考えている意欲的な日本的小、中、高、大学生、社会人の皆さん、あなたはどう考えますか？ 21世紀を生きるあなたはどのような英語力をつけたいのでしょうか？求めるは定期試験や入試、TOIEC の点だけですか？それとも一生の財産になる実践的な英語力でしょうか？ もしあなたがその2つを両立させたいと強く願うのなら、是非ニーマンの門を叩いてみて下さい。

ニーマンの志の高い先生、仲間と一緒に、世界に向かって羽ばたいてゆきましょう！